

「自分から 自分で せいいぱい」 自分らしく輝く子どもを目指して

Rainbow

令和5年12月 須坂市立須坂支援学校 学校だよりNo58

須坂市動物園さんとの 交流・ハロウィーン

飼育員さんたちには、二期も「めえめえ」の定期健康診断に来ていただいたり、「めえめえ交流会」としてハロウィーンには、恐竜やおむすびマンの仮装をして参加していただいたりしました。

毎日お世話をしている子どもたちは、「めえめえはとっても元気です」と動物園の飼育員さんに言っていたいて安心。毎日の餌やりや散歩の様子も見て褒めていただき、ハロウィーンの仮装をして、みんな笑顔で写真を撮りました。



なかよしタイム・昼休み

休み時間の「なかよしタイム」や昼休みでは、須坂小の子どもたちと一緒に野球をする、工作を楽しむ、一緒に映像を見るなどして過ごす姿がみられます。前庭にある、滑り台で順番を守って一緒に滑る、タイヤの上をジャンプする、砂場で一緒に遊ぶなどの姿も見られました。「○○君いる?」「野球一緒にやっていい?」とお互いにやり取りしながら楽しむ様子が見られました。



生単での交流・ プレイルーム交流

十一月に行われた小学部の「お祭りだめえめえめえ」の生活単元学習やプレイルーム交流では、須坂小学校の皆さんを招待して一緒に遊びました。ヒーローショーやアイドルコンサートを見てもうったり、一緒に屋台で激辛の焼きそばや、たこ焼きをつくって来た友だちに振る舞ったりしました。プレイルームでは、一緒にトロッコに乗って滑り降りたり風船トランポリンで一緒に手をつないでジャンプを楽しんだりしました。

プレイルーム交流では、交流の後に、振り返りの場面を設け、名前を呼び合う姿も見られました。

焼き芋大会・ レインボータイム

小学部と中学部も一緒に焼き芋大会をしたり、レインボータイムをしたりして楽しみました。特にレインボータイムでは、中学部の友だちが仮装をして小学部の友だちにレインボータイムのお知らせをしたり、当日も仮装をして出迎えて一緒にダンスやレクリエーションをしたりしました。

レインボータイムも3回目。最初は緊張していた友だちも、慣れて一緒に活動し、笑顔が見られてきています。



交流特集
みんな一緒に楽しんだよ

みすずまつり

中学部は、毎年十月の下旬に、自分たちの整備してきた中庭の「みんなのひろば」で、みすずまつりを開きました。

今年も、期間を長くとって、小学校や小学部の友だち、先生方を招待して、自分たちが考えてつくった遊びで一緒に楽しんだり、景品の缶バッチをプレゼントしたりしました。

9月から、ピタゴラスイッチ、ブロック積み、ワニたたきゲーム、カメ釣りゲーム、ボール入れゲームなど様々な遊びができるようにしたり、みんなの広場を国旗や絵で飾った準備をしたりした成果が出て、開催期間中はめえめえの鳴き声と共に、みんなのひろばから、たくさんの歓声が聞かれ、笑顔がたくさん見られる時間となりました。



十月二十五日に音楽会が行われました。今年の音楽会は、小学校と支援学校の子どもたちが一緒に「翼をください」を歌ったり、PTAコーラスに合わせて須坂小学校・須坂支援学校の校歌と一緒に歌ったりするなど、須坂小学校と一緒に発表する場面が増えました。また、小学部の発表の折にも、サビで「めえめえ」と小学校のみんなも一緒に歌う場面があり、発表を一緒に楽しむ場面もありました。



代表者が一緒に歌った「翼をください」



小学部の発表した「ずっといつしょにめえめえめえ」はにじ組の子どもたちを中心にして、作詞をしたり、作曲をしたりして、自分たちで6月から一緒に過ごしている「めえめえ」への思いを形にした曲です。自分の曲への思いを、歌う、演奏する、踊るなどし、思い思いに表現しました。十二月二十二日に来られる春畑セロリ先生にも演奏を聴いていただく予定です。



小学校も支援学校も一緒に両校の校歌を歌いました

令和5年度 須坂小 150周年 音楽会